

ボニー式音楽とイメージ誘導法：歴史、臨床応用、育成について

ジム・ボーリング (米国ラドフォード大学名誉教授)

音楽とイメージが意識に与える影響に関するヘレン・ボニー博士の初期の研究は、今日のボニー式音楽とイメージ誘導法、または GIM として知られる手法の確立につながりました。この講座では、ボニー博士の音楽療法士としてのトレーニング、メリーランド精神医学研究センター(MPRC)での初期の幻覚的な研究、「音楽と無意識の世界：新しい音楽の聴き方としての GIM(音楽によるイメージ誘導法)(music and your mind)」の著作、そして今日私たちがボニー式 GIM として知っているトレーニングの開発へと辿った道程について説明します。このボニー式 GIM の豊かな発展の歴史は、当時の音楽療法の理解とはまったく対照的なものでした。しかし今日、これらの高度な臨床トレーニングは、音楽とイメージ協会(AMI)によって承認されたプライマリトレーナーによって世界中で提供されています。GIM の歴史、その臨床応用、および「フェロー」認定に至るまでの集中的なトレーニングプロセスについて詳しく説明します。講師の米国における臨床例も紹介されます。

■プロフィール

ジム・ボーリング(音楽修士、全米公認音楽療法士 (MT-BC)、音楽とイメージ協会認定フェロー (FAMI))
バージニア州のラドフォード大学の名誉教授。前ラドフォード大学音楽療法専攻コース長。ボーリング氏は米国認定の音楽療法士で、音楽とイメージ協会(AMI)認定のフェロー兼プライマリトレーナーでもある。彼の臨床研究は、物質使用障害(SUD)のある人とトラウマ・サバイバーを対象にした、ボニー式音楽とイメージ誘導法(GIM)を専門としている。ボーリング氏は、韓国、日本、ドイツ、スペイン、メキシコを含む世界各地で GIM トレーニングを提供した経験がある。彼の著作は、音楽療法臨床応用に関する論文や章として、国際的なジャーナルや編纂された本に広く掲載されている。ボーリング氏は妻のナネット氏と共に、MusicVisions を共同で創設し、バージニア州ロアノークで臨床実践を行っている。

音楽、イメージ、人間の可能性

ジム・ボーリング (米国ラドフォード大学名誉教授)

実践を行う音楽療法士は、自分自身の健康と職業上の成長に対してどのような責任を負っているでしょうか？この責任は、クライアントの健康と癒しをどのように高めたり妨げたりするでしょうか？ 私たち療法士自身の個人的なストーリーは、クライアントの癒しのプロセスに影響を与えたり、それを阻害したりする可能性はあるでしょうか？この講座では、これらの疑問について広く包括的な視点から議論します。出席する皆さんには、答えを探し出すきっかけとして、自分の内側を見つめることが提案されます。精神科医のスタニスラフ・グロフ医学博士は、私たちは心の奥深くにすでに全体性の可能性(**potential for wholeness**)を秘めていると示唆しています。アメリカのジョセフ・キャンベル教授は、私たちは皆幸せになるだけでなく、完全に生きること(**to be fully alive**)を求めていると提起しています。この講座では、音楽とイメージを用いた臨床経験に基づいた実践モデルを通して、セラピストであることの意味を真に理解するために、私たち自身の間としての可能性の探求を始めます。クライアントに自分自身の癒しのプロセスに入るように勧める時に、重きは私たちがクライアントに対して負っている責任に置かれます。この講座は講義に加えて体験的なものもあります。

■プロフィール

ジム・ボーリング(音楽修士、全米公認音楽療法士 (MT-BC)、音楽とイメージ協会認定フェロー (FAMI))
バージニア州のラドフォード大学の名誉教授。前ラドフォード大学音楽療法専攻コース長。ボーリング氏は米国認定の音楽療法士で、音楽とイメージ協会(AMI)認定のフェロー兼プライマリトレーナーでもある。彼の臨床研究は、物質使用障害(SUD)のある人とトラウマ・サバイバーを対象にした、ボニー式音楽とイメージ誘導法(GIM)を専門としている。ボーリング氏は、韓国、日本、ドイツ、スペイン、メキシコを含む世界各地で GIM トレーニングを提供した経験がある。彼の著作は、音楽療法臨床応用に関する論文や章として、国際的なジャーナルや編纂された本に広く掲載されている。ボーリング氏は妻のナネット氏と共に、**MusicVisions** を共同で創設し、バージニア州ロアノークで臨床実践を行っている。